

八幡平農業改良普及センターの役割

新年度になって3週間が経過しました。4月上旬は、あいさつ回り、顔合わせ会等に追われましたが、新体制による業務運営も軌道に乗ってきました。

4月9日にJA新しいわて八幡平エリア野菜販売推進会議が開催されました。品目別の生産販売計画やその推進対策が協議されましたが、この会議の中で、八幡平農業改良普及センターは栽培技術の指導や経営指導に加え、生産機械・施設の整備に関する補助事業の相談窓口も担うことを明言しました。

補助事業は通常、市町を通じて県や国に相談・申請しますが、農家に栽培技術を指導する際に、施設整備等の相談を受けることがあります。農家の希望を速やかに実現させるためには、普及センターが対象となり得る事業内容を噛み砕いて説明した上で、要望を把握し、速やかに関係機関に伝えることが重要と考えます。

昨年度は、ほうれん草の若い生産者グループの要望を取りまとめ、90アール分のパイプハウスを導入することになりました。今年度は他の品目の事業導入要望や、他産業・福祉施設との連携、首都圏への販売促進等についても支援したいと考えています。

若い生産者が活躍する園芸・畜産を核とする産地を目指し、生産者、JA、市町と県事業担当や関係団体等との橋渡しを行いますので、遠慮なくご相談下さい。

所長 中南 博

4月15日～6月15日は春の農作業安全月間です

「無理するな 疲れたときには NO! 作業」

農作業中に疲労を感じたら、とにかく無理をせず休憩をとりましょう。



昨年管内では、エンジンを停止せず傾斜地に止めていたトラクターが逆走り、ロータリーに足を巻き込まれ切断される事故が発生しました。

機械から離れる際は、必ずエンジンを切り、農作業事故を防止しましょう。



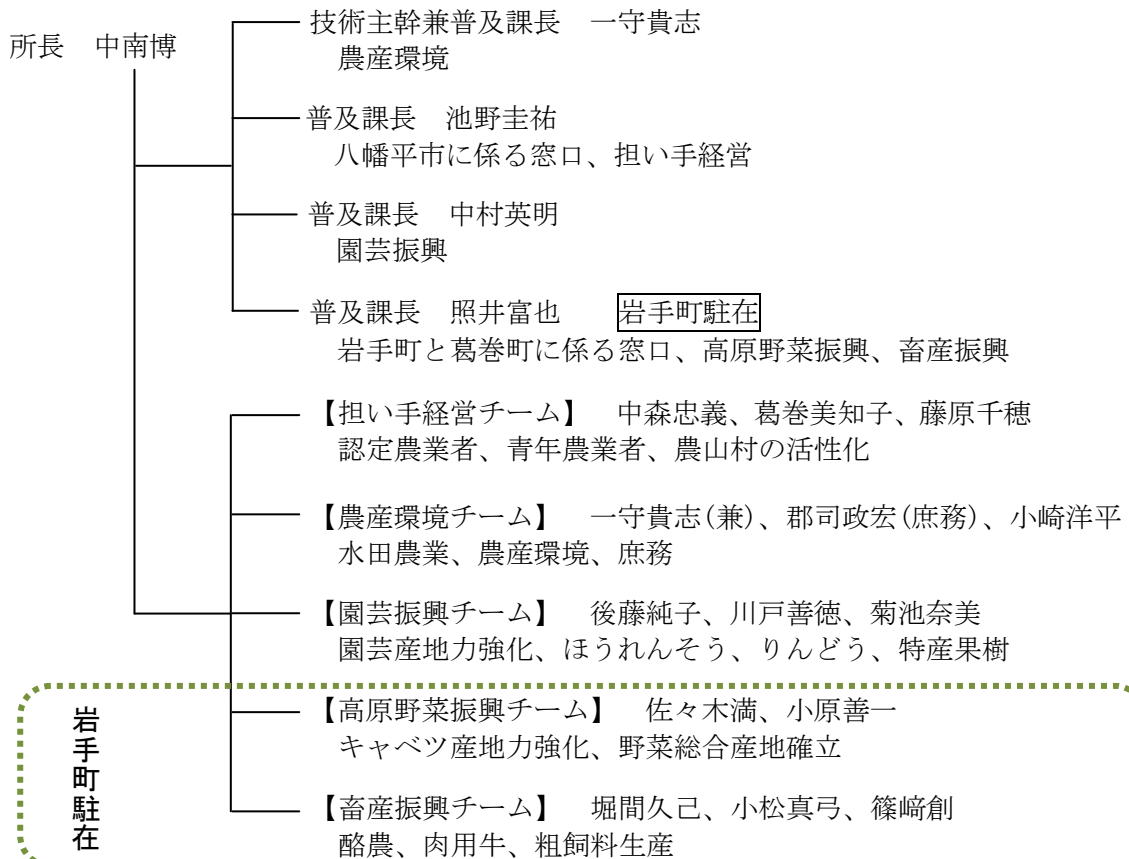
野焼きはキケンです！

野焼きは林野火災につながる恐れがあります。（平成26年は、葛巻町で1件、岩手町で3件、被害面積27haの林野火災が発生しています。）

また、野焼き作業中に煙や炎に巻かれ、死亡事故が度々発生しています。

できるだけ野焼きはやらないようにしましょう。

平成 27 年度 八幡平農業改良普及センター 組織体制



定期人事異動転入者紹介 ～お世話になります～

<p>転入者</p> <p>氏名(職名)</p> <p>①前任地 ②趣味・特技 ③ひとこと!</p>	 <p>いけのけいすけ 池野圭祐(普及課長)</p> <p>①宮古農業改良普及センター ②八幡平市民となりましたので、温泉を制覇したいと思っています ③沿岸から来ましたので、岩手山の麓から葛巻町まで広がる広大な農地に感動しています。</p>	 <p>なかむらひであき 中村英明(普及課長)</p> <p>①久慈農業改良普及センター ②料理 ③初めての赴任ですので、みなさまの名前と経営内容を早く把握して、一緒に園芸振興に取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	 <p>てるいともや 照井富也(普及課長)</p> <p>①農林水産企画室 ②飲むこと、笑うこと ③普及センター勤務は、20年ぶりですが、皆さんのお役にたてるよう、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
 <p>くんじまさひろ 郡司政宏(主査)</p> <p>①政策地域部調査統計課 ②家族旅行です。毎年、泊りがけで年2～3回行っております。 ③4月からお世話になっております。農業関係部署は初めてでわかenらいことばかりですが、よろしくお願ひします。</p>	 <p>ほりまひさみ 堀間久己(上席農業普及員)</p> <p>①一関農林振興センター ②船釣り ③担当は畜産全般となります。この地域は初めてで、右も左もわかりませんがごひいきの程よろしくお願ひします。</p>	 <p>おばらよしかず 小原善一(主査農業普及員)</p> <p>①宮古農業改良普及センター岩泉普及サブセンター ②釣り、バイク、競馬 ③野菜(主にキャベツなど)を担当することになります。みなさまのお役にたてるよう、精いっぱい頑張りますのでどうぞよろしくお願ひ致します。</p>	 <p>しのざきそう 篠崎創(技師)</p> <p>①新採用 ②ドライブ ③こんにちは。新採用の篠崎です。少しでも早く普及員として成長できるように、精いっぱい頑張ります。よろしくお願ひします。</p>

